

創生ジャーナル Human and Society

第5巻

2022年3月

巻頭言：創造的維持	中村隆志	1
特集：人口減少・超高齢化社会における地域医療と人材育成		
【巻頭論文】グローバルテクノロジー時代に向けた人材育成 ——学習者と地域社会との「共創」的教育手法の開発に向けた構想——	堀籠崇	4
【インタビュー報告】人口減少地域 佐渡における地域医療ネットワークの取り組み経緯と現段階 ——佐渡総合病院院長 佐藤賢治先生に聞く——	編集委員会	9
実践報告		
2021年度 オンライン学生国際交流の取り組み ——授業「地域・国際交流 B」と授業「国際理解リテラシー」のコラボから——	渡邊洋子・立川みなみ・長谷川太一・島田凜々子・堀川優有里	21
自由投稿論文		
【論文】個人事業者における消費税等の実務の状況とその問題点 ——インボイス制度の導入を視野に入れて——	藤巻一男	42
【論文】専門職者にとっての生涯キャリアストーリー法 ——名称変更の経緯と背景、および省察ツールの機能と可能性——	渡邊洋子・犬塚典子・種村文孝・柏木睦月	78
【論文】高等学校「総合的な探究の時間」におけるカリキュラム構築の課題と現状	田中一裕	92
【論文】2020年代のモバイルニュース視聴：利用動機と感じる短所	中村隆志	101
【論文】アルバート・バンデュラの Moral Disengagement 理論から道徳教育への実践的示唆	吉國陽一	115
【論文】学際的実践知としての地域経営学の構想のために	堀籠崇	128
編集規程・執筆要項		
編集後記		

『創生ジャーナルHuman and Society』編集規程

2018年2月

1. 本誌は、新潟大学キャリア創生研究会（仮）が発行する自由投稿論文誌であり、1年1巻発行する。
2. 本誌は、主に新潟大学キャリア創生研究会のメンバー、および本誌への掲載を希望する他の創生学部教員の教育・研究に関する未公開の論文の発表にあてる（注）。
3. 本誌には、特集、自由投稿論文／研究ノート、実践・調査・研究会報告などの欄を設ける。
4. 論文の投稿にあたり、その著者のうち1名は原則として創生学部担当教員であることを要する。ただし、編集委員会が必要と認めた場合は創生学部担当教員以外の投稿も可とする。
5. 本誌に掲載された論文の著作権は新潟大学キャリア創生研究会（仮）に帰属する。ただし、著者個人による利用は、出典を明示すればこれを妨げない。
6. 本誌の編集は編集委員会が行う。
7. 投稿論文は編集委員会が論文の査読を行い、掲載の可否を決定する。
8. 編集委員はキャリア創生研究会において選任する。
9. 編集委員会には委員長1名および編集委員をおく。

（注）未公開の論文とは、過去に国内外の雑誌または書籍（電子書籍を含む）に掲載されていない論文を指す。国内外の学会における口頭発表、機関リポジトリで電子的に公開した学位論文、および各種研究助成費による研究報告書に掲載された内容を論文化した投稿は可とする。

『創生ジャーナルHuman and Society』執筆要項

2018年2月

1. 論文は、問題（目的）、方法、結果、考察（結論）、引用文献からなることを原則とする。ただし、必要に応じて別の形式でも可とする。
2. いずれの論文も刷り上がり20頁以内とする。ただし、編集委員会が認めた場合は、これを超えることも可とする。
3. 原稿には、本文のほか、著者名（所属）、標題、要約（日本語500字以内）、キーワード（5つ以内）もあわせて記述する。
4. 投稿の際には、そのまま印刷が可能ないように作成したファイル（Microsoft Word）を提出する。
5. 原稿はA4判縦置き・横書きとし、本文は2段組で24字×45行、枚数は20頁以内とする。ページの余白は上下25mm、左右20mmとする。
6. 各ページには、ページ番号を記載すること。
7. 投稿論文は常用漢字、現代かなづかいを用い、簡潔、明瞭に記述する。
8. 略語は一般に用いられているものに限る。ただし、必要な場合には初出の時にその旨を明記する。
9. 表と図は必要最小限とし、本文との重複、および図表間の重複は避ける。
10. 表の題はその上部に、図・写真の題は下部に書く。説明文はいずれも下部に記す。
11. 注は原則として脚注とし、通し番号をつける。謝辞や科学研究費などの助成金に関する脚注は、題目につける。
12. 引用文献は論文の最後に、著者名のアルファベット順に一括してあげる。
13. 原稿作成において、本要項に定められていること以外の詳細については、論文の内容や著者の専門領域にあわせていずれかの学会誌の規定に従うこととし、原稿の中で統一させる。

執筆者一覧（掲載順）

中村 隆史（新潟大学）
堀籠 崇（新潟大学）
渡邊 洋子（新潟大学）
立川 みなみ（新潟大学学生）
長谷川 太一（新潟大学学生）
島田 凛々子（新潟大学学生）
堀川 優有里（新潟大学学生）
中村 隆志（新潟大学）
藤巻 一男（新潟大学）
犬塚 典子（田園調布学園大学）
種村 文孝（京都大学医学教育・国際化推進センター）
柏木 睦月（東京大学大学院博士課程）
田中 一裕（新潟大学）
吉國 陽一（田園調布学園大学）

編集委員（アルファベット順）

堀籠 崇
並川 努
渡邊 洋子

編集後記

『創生ジャーナル Human and Society』の第5巻発行に際し、関係各位のご協力とご配慮に感謝申し上げます。第5巻では人口減少・超高齢化社会における地域医療と人材育成をテーマに特集を組みました。佐渡の地域医療において独自の多職種連携体制や地域医療ネットワークを創り上げた、佐渡総合病院院長 佐藤賢治先生へのインタビュー報告が掲載されています。その先進的な取り組みと実践過程における工夫は、地域医療の問題解決に向けたヒントのみならず、地域住民も含めた Stakeholder の共創的教育実践としても大いに学ばべき内容を含んでいます。

関係者の皆様におかれましては、領域を超えた新しいタイプの研究発信媒体として、また研究交流ならびに個々の研究のブラッシュアップの場として、今後も同誌を大いにご活用頂きますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。（編集委員一同）

創生ジャーナル Human and Society

2022年3月31日発行

編集 創生ジャーナル Human and Society 編集委員会

発行 新潟大学キャリア創生研究会

表紙デザイン 安田 舞耶

ISSN 2434-284X

